

概要版

ひとが輝き 創造し続ける

米沢市 まちづくり総合計画 後期基本計画

2021-2025
(令和3年度) (令和7年度)

学園都市・米沢を目指して

山形県 米沢市

米沢市まちづくり総合計画について

[将 来 像]

『ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢』

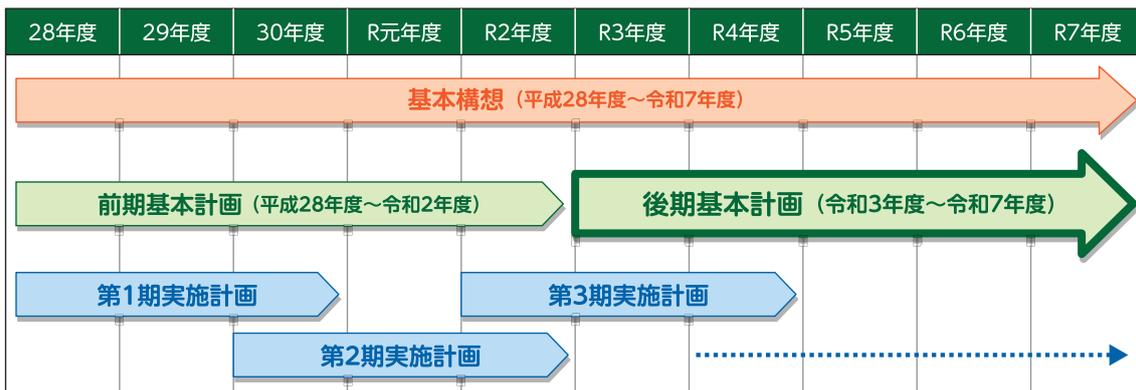
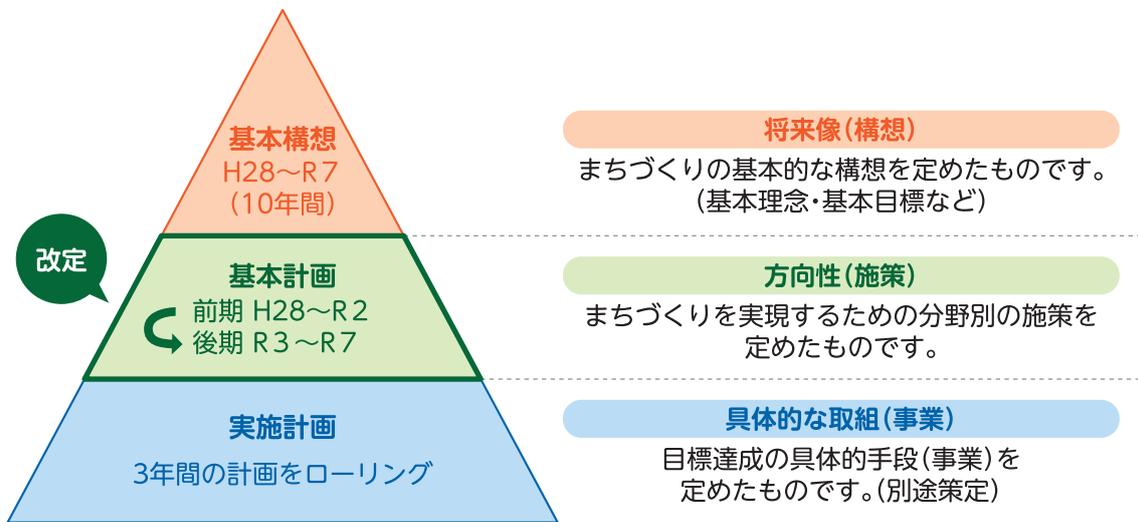
本市は、平成27年に「米沢市まちづくり総合計画(平成28年度～令和7年度)」を策定し、「ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢」を目指す将来像として掲げた基本構想、及びその実現に向けた基本計画(前期基本計画:平成28年度～令和2年度)を定めました。

～ 新しい課題や時代変化に合わせ、基本計画を改定します ～

人口減少、急激な少子高齢化、度重なる自然災害や新型コロナウイルス感染症がもたらす危機的状況への対応、Society5.0の実現、国連が提唱した持続可能な開発目標(SDGs)への関心の高まり等、本市を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした社会情勢の変化を踏まえ、新たな行政課題や市民ニーズに対応するため、このたび基本計画の改定を行います。

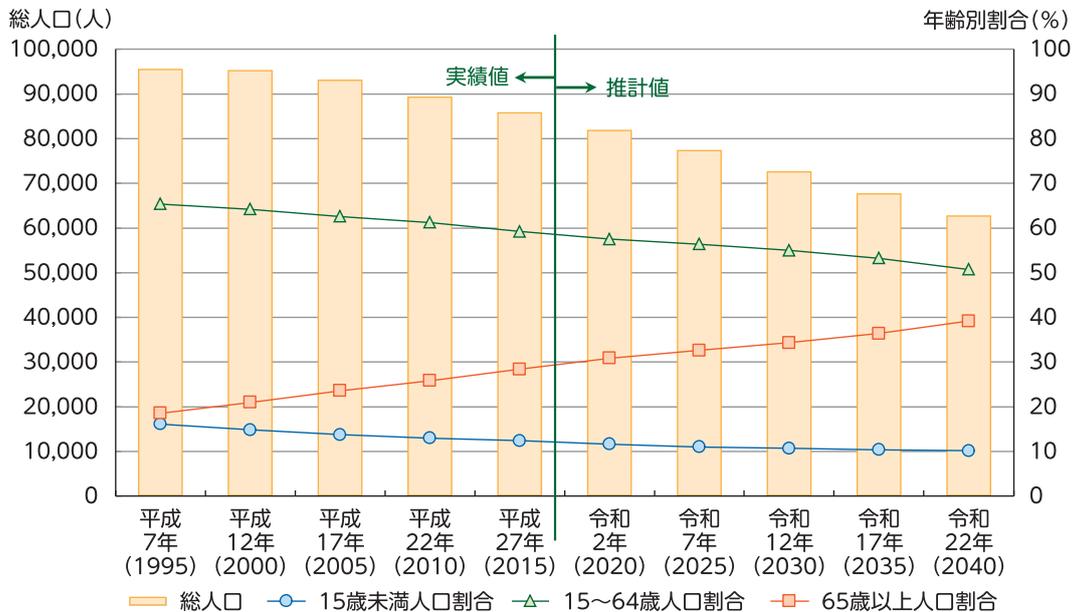
《 米沢市まちづくり総合計画 》



本市を取り巻く社会動向

①人口減少、少子化、長寿社会の到来

本市の総人口(国勢調査)は、平成7年(1995)の95,592人をピークに減少を続け、平成27年(2015)には85,953人と平成7年(1995)と比べ9,639人の減少となっています。国立社会保障・人口問題研究所による本市の将来人口の見通し(平成30年3月推計公表)では、2040年に62,875人となることが見込まれています。



【国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所(平成30年3月推計)】

- ②新型コロナウイルス感染症による社会変化や新しい価値観への対応
- ③グローバルな社会経済活動の進展
- ④環境に配慮した生産活動・生活様式の行動転換
- ⑤価値観や生活様式の多様化
- ⑥市民との協働による共生社会の形成
- ⑦情報通信技術(ICT)の進展
- ⑧安全安心に対する関心の高まり
- ⑨地方創生の推進
- ⑩将来に向けた行財政運営

米沢市におけるSDGsの取組について

SDGs(Sustainable Development Goals)は、2015年9月に国連サミットにおいて全会一致で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までを計画期間として、誰一人取り残さない社会の実現を目指し、国際社会全体で取り組む17の目標(ゴール)を掲げています。

SDGsの理念は、住民の福祉の増進を図ることを目的とする地方自治体においても、目指すべき方向性は一致しているものと考えます。

本市では、さまざまな分野で包括的に取組を行える自治体の強みを活かし、「まちづくり総合計画」を推進することにより、SDGsの達成を目指していきます。



6つの基本目標

基本目標

1

挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり

人口定住に結びつく持続可能な経済活動の実現に向け、先端技術産業をはじめとする本市の多様な産業の発展とともに、これまでにない発想に基づき内発型産業を創出するなど、新しい産業や雇用を生み出していく、人もまちも挑戦し続ける活力ある産業のまちを目指します。

施策名		施策の目指す姿
施策1-1	活力ある商工業の振興 	様々な分野での「挑戦と創造」を喚起し、市と市民が一体となって米沢全体の付加価値を高めていくことにより、新産業の創出や企業立地の促進等、商工業に活力が溢れるまち
施策1-2	自然と文化、歴史を活かす観光の振興 	本市の多彩な観光資源の魅力を発信し続けることで、より選ばれる観光地米沢として国内外から多くの観光客が訪れるとともに、来訪者が満足できるおもてなしが充実したまち
施策1-3	消費者や時代のニーズに合った農林業の振興 	多様な担い手が育成・確保されて農林業基盤が安定し、食の安全や地産地消等、本市の魅力が発信され活気に満ちたまち
施策1-4	安定した雇用と働きやすい環境づくりの推進 	雇用環境が安定し、若者や女性、障がい者、高齢者等、誰もが働きやすいまち

市民・地域・事業者等に期待する主な役割

- (市民) 市内中小企業の製品等利用や米沢ブランドを高める取組
- (市民・事業者) 米沢の魅力発信やおしょうしなの心でのおもてなし
- (農業者・市民) 安全で良質な農畜水産物の生産や地元農畜水産物の応援
- (事業者) 育児休業や介護休暇等の取得推進

基本目標

2

郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり

本市の持つ豊かな教養を育む環境と城下町としての歴史と文化を積極的に活用し、郷土に対する愛着と誇り、チャレンジ精神を持ち、本市の将来を担うことができる様々な分野で活躍する人材が育つ、教育と文化のまちを目指します。

施策名		施策の目指す姿
施策2-1	これからの時代を生き抜く力を持つ子どもの育成推進 	自ら考え行動し、社会を生き抜く力と、思いやりや相互理解力を併せ持った「がってしない」子どもを、地域全体で育むまち

施策名		施策の目指す姿
施策2-2	生涯学び、学びを活かして 元気に活躍する人づくりの推進	 生涯にわたって、自ら学び、人と人とのつながりを深め、自己実現を図りながら地域で活躍でき、生きがいを感じて心豊かに暮らせるまち
施策2-3	多様な文化芸術と歴史・文化 が息づき、豊かな心を育む 地域づくりの推進	  受け継いできた歴史や文化を継承・活用し、誰もが郷土への誇りと愛情を持ち、多様な文化芸術活動があふれ、文化芸術をきっかけとした地域間や世代間等の交流が盛んなまち
施策2-4	スポーツで楽しく元気な 人づくりの推進	   生涯にわたってスポーツを楽しむ人が増え、市民が健康で元気に活躍するまち
施策2-5	大学と連携した 学園都市の推進	     大学、企業、市民、地域が互いに連携を図り、新しい価値を創造して成功に導いていくまち

市民・地域・事業者等に期待する主な役割	
<ul style="list-style-type: none"> ● (市民) 地域の教育活動や地域づくりへの参加 ● (事業者) 生涯学習・リカレント教育への支援 ● (市民・地域) 地域全体での子ども見守り 	<ul style="list-style-type: none"> ● (市民・地域) 文化財・歴史・文化の保存・継承 ● (市民) スポーツ活動への参加

基本目標

3

子育てと健康長寿を支えるまちづくり

保健、医療、福祉等が連携して市民の健康寿命の延伸を図るとともに、若い世代が安心して子どもを産み育てられ、高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で生きがいを感じながら暮らし続けられる環境を整備し、子育てと健康長寿を支えるまちを目指します。

施策名		施策の目指す姿
施策3-1	誰もが元気で健やかに 暮らせるまちづくりの推進	  全ての市民が健康で明るく元気に生活を送ることができる健康長寿のまち
施策3-2	安心して産み育てることが できるまちづくりの推進	     誰もが安心して子どもを産み育てられ、地域の中で子どもが健やかに成長できるまち
施策3-3	生きがいを持って高齢期を 過ごせる長寿のまちづくり の推進	   高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるまち
施策3-4	誰もが自立を目指せる 環境の整備	     障がいの有無によって分け隔てられることなく、住み慣れた地域の中で支え合いながら暮らしていくことのできる「共生社会」
施策3-5	身近な支え合いのある まちづくりの推進	  市民一人ひとりが地域の一員として他人を思いやる心を高め、共に助け合い、支え合うまち
施策3-6	適切な医療を受けられる 環境の整備	  住み慣れた地域で安心して医療を受けることができるまち
施策3-7	社会保障制度の安定運営	    各種社会保障制度が適正に運営され、市民に公平な負担と給付がなされているまち

市民・地域・事業者等に期待する主な役割

- (市民) 定期的な健診受診や、健康づくりへの取組
- (市民) 男女が共同し、家事や育児の役割分担
- (市民) 高齢者への声かけや見守り
- (市民) 地域福祉活動への積極的な参加

基本目標

4

自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり

森林や河川、地下水の保全、ごみの減量化や資源化等を推進することにより環境にやさしいまちづくりを進めるとともに、コンパクトなまちづくり、城下町としての景観等の保全、交通機関等の整備を図り、自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちを目指します。

施策名		施策の目指す姿
施策4-1	快適で住みよい住環境づくりの推進 	良好な住環境が整備され、市民の安定した居住が確保されているまち
施策4-2	秩序ある土地利用と景観形成の推進  	適正な土地利用を推進するとともに、城下町らしい景観と美しい自然景観が保全されたコンパクトなまち
施策4-3	利便性の高い道路・交通網の整備  	快適な交通環境が整備され、市民が円滑に移動できるまち
施策4-4	安全な水の供給と水環境の保全の推進   	安全で良質な水が、将来にわたって安定的に供給されるとともに、健全な水循環が維持されたまち
施策4-5	環境にやさしいまちづくりの推進        	豊かな自然環境と共生した良好な環境の中で生活が営まれている、市民が住みよいまち

市民・地域・事業者等に期待する主な役割

- (市民・地域・事業者) 住宅の耐震改修やバリアフリー化、空き家の適正管理
- (市民) 地域の景観を守る取組
- (市民) 公共交通機関の積極的な利用
- (市民・事業者) ごみの減量化や、ごみ分別の徹底、省エネルギー対策への取組

基本目標

5

安全安心に暮らせるまちづくり

防災、防犯、消防体制の整備等、災害や犯罪への備えを強化するとともに、冬期間においても円滑な市民生活が送れるよう雪対策に取り組むことにより、安全安心に暮らせるまちを目指します。

施策名		施策の目指す姿
施策5-1	いざというときに備える まちづくりの推進 	防災基盤や地域防災力を強化するとともに、市民が平常時から防災に強い関心と深い理解をもつ、災害に強いまち
施策5-2	普段から安全を心がける まちづくりの推進 	交通事故、犯罪及び消費者被害が起こりにくい環境が整備され、安全で安心して暮らせるまち
施策5-3	冬期も安全安心に暮らせる まちづくりの推進 	雪と向き合い、共に支え合いながら、安心して暮らせる雪に強いまち

市民・地域・事業者等に期待する主な役割
<ul style="list-style-type: none"> ● (市民) 災害用食糧や非常用生活用品・衛生用品の備蓄 ● (市民) 交通ルールへの遵守や正しい消費者知識の習得 ● (市民・地域) 地域の高齢者、障がい者世帯等の除排雪や雪下ろしの支援

基本目標

6

持続可能なまちづくり(協働・行政経営)

市民一人ひとりの活力を地域づくりに発揮できる協働によるまちづくりを推進するとともに、健全な財政基盤づくりと多様化する市民ニーズに的確に対応した行政サービスを提供できる体制づくりを行うほか、幅広い分野で近隣自治体との広域的な連携を図り、持続可能なまちを目指します。

施策名		施策の目指す姿
施策6-1	ICTを活用した まちづくりの推進 	様々な技術を活用し、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることができる「Society5.0」の実現
施策6-2	交流・つながりを通じ、 多くのひとを呼び込む まちづくりの推進 	姉妹都市や首都圏等との活発な相互交流や、つながりを増やしていくとともに、外国人も暮らしやすいまち
施策6-3	ともに協力し合い、 行動するまちづくりの推進 	市民自らが地域の課題解決に向けて積極的に取り組む協働のまち
施策6-4	男女共同参画の推進 	男女がお互いを尊重し、支え合う男女共同参画の意識や考え方が市民や社会に浸透しているまち
施策6-5	健全な行政経営の推進 	健全な行政経営のもと、市民が求める質の高い行政サービスを持続的に提供できるまち
施策6-6	他自治体との広域連携 の強化 	他自治体と連携することで地域課題や社会ニーズに対応し、ともに発展するまち

市民・地域・事業者等に期待する主な役割
<ul style="list-style-type: none"> ● (市民) マイナンバーカードの取得と活用 ● (市民) 他地域や他国の人々との相互交流 ● (事業者) 性別に関係のない就労機会の確保と、誰もが働き続けやすい環境づくり ● (市民) 地域づくり活動への積極的な参加

後期重点事業

後期重点事業は、基本計画に掲げる施策の中から、後期5年間で重点的・分野横断的に取り組む事業です。後期基本計画では、人口減少社会への対応を最重要課題として捉え、その解決に向けた12の事業を取りまとめました。

これら12の事業を重点的に推進し、基本構想に掲げる本市の将来像「ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢」の実現を目指していきます。

■ 人口減少社会への対応

今後も一層の人口減少が予想される中、その進行をできる限り緩やかにするとともに、人口減少や少子高齢化が進んでも、市民の誰もが暮らしやすく持続可能な社会を実現する必要があります。

《 後期重点事業のイメージ図 》

